

# Objective

- ・低解像を高解像にする  
超解像-SRCNNを実装する

# Approach

- ・電磁場画像用の学習モデルを作成

# Key findings

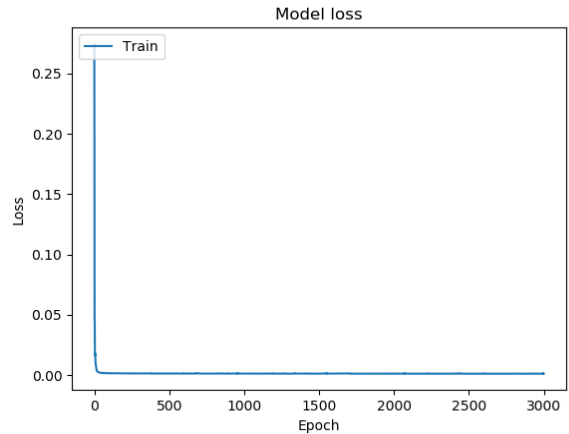
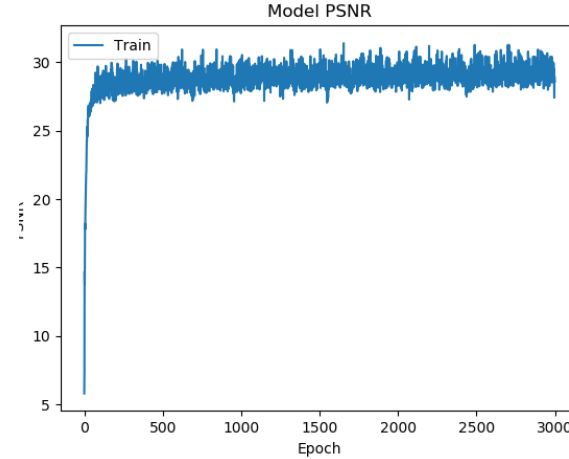
PSNR(ピーク信号対雑音比)

画質の再現性に影響を与える、信号が取りうる最大のパワーと劣化をもたらすノイズの比率を表す工学用語

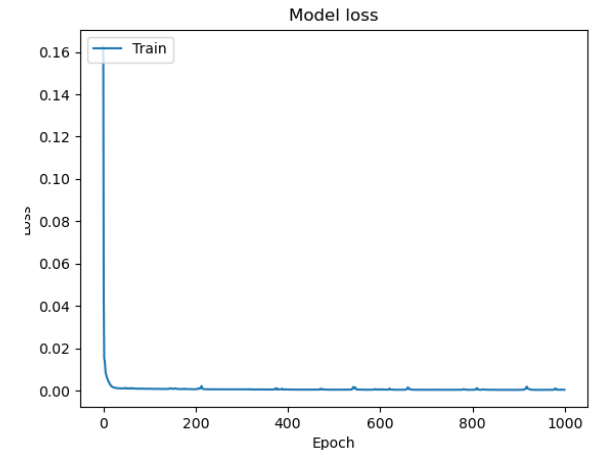
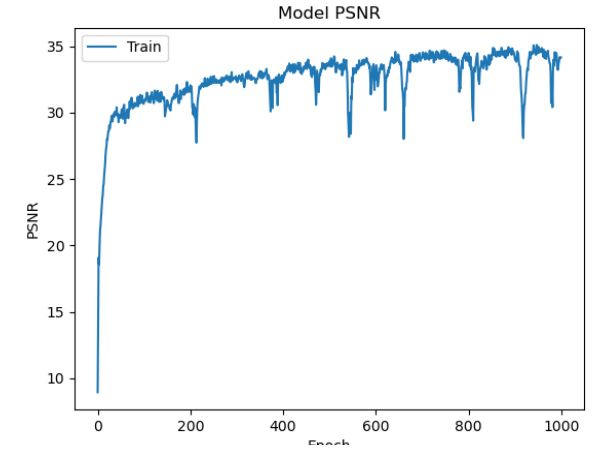
損失値

「正解値」と、モデルによる出力された「予測値」とのズレの大きさ

顔、動物、花など100枚  
(17時間)



電磁場画像 10枚  
(1時間)



# Next action

- ・他にモデルを作成して精度を比較する